



Press Release

日本ケミコン株式会社

2011年7月8日

チップ形導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ 「PXFシリーズ」に、定格電圧2Vの高容量品を追加

このたび日本ケミコンは、チップ形の導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ「PXFシリーズ」に、定格電圧2Vの製品を追加ラインアップいたします。また、5mmの小径品もシリーズに加えて、製品体系の拡充を図ります。

導電性高分子アルミ固体電解コンデンサ“NPCAP™”は、超低ESR特性でノイズ吸収性に優れ、パソコンなどデジタル情報家電用途に最適な製品として販売を拡大しております。

「PXFシリーズ」はNPCAP™のラインアップにおいて、チップ形としては最もESRが低いシリーズであり、高性能化するノートパソコン等に最適な製品です。

これまで「PXFシリーズ」は、定格電圧範囲2.5～6.3Vを商品化していましたが、ノートパソコンの基本構成回路のライン電圧に最適化するため、2V品を追加してバリエーションを拡充することにいたしました。

定格電圧2V品の主な仕様は、製品サイズ 6.3×L5.8mm、静電容量は680μFと高容量であり、ESRは12mΩとなります。

また、定格電圧2.5Vと6.3Vの製品において、5mmに小径化した高容量品を追加いたします。PXFシリーズの既存製品の静電容量を維持したまま、製品の直径を6.3mmから5mmに小形化することに成功しており、実装面積を30%以上削減できます。また、ESRも同じか、ほぼ同等の性能を維持しております。

開発のポイントは、自社開発した高容量アルミニウム電極箔を採用している点にあります。高容量箔は脆弱になる傾向があるため、特に小径品における箔とリード端子の接続には高度な技術が必要とされます。今回の開発品では独自の接続技術を用いることで、高い信頼性を保ちながら高容量箔の使用を可能にいたしました。

開発ポイントの二つ目は、当社が特許を持つ合成繊維不織布にさらに改良を加えたセパレータを採用している点です。これにより、ポリマー形成状態（充填率）を向上することに成功しています。

以上の改良により、高容量化と低ESR化を実現いたしました。

《サンプル・量産対応》

今回追加した製品は、2011年7月に量産を開始し、ノートパソコンを中心としたデジタル情報機器への提案を進めてまいります。

生産はケミコン宮城株式会社（当社100%子会社）で行います。

《主な仕様（追加する製品）》

定格電圧[Vdc]	静電容量[μ F]	等価直列抵抗 (ESR) [m max/20 , 100k ~ 300kHz]	製品サイズ[mm]
2	680	12	6.3 × L5.8
2.5	330	10	5 × L5.8
	390	10	5 × L5.8
6.3	150	12	5 × L5.8
	220	12	5 × L5.8

《製品外観》



以 上